

甲斐黄金村・ 湯之奥金山博物館だより

国指定史跡・甲斐金山遺跡—中山金山



毎年夏にネット投票で行われている全国の博物館キャラクター総選挙「ミュージアムキャラクターアワード2022」。開館25周年という節目にラストエントリーとして8回目の挑戦となった もーん父さん。45日間におよぶ投票の結果、アワード歴代最多得票数の30,033票を獲得し、63キャラの頂点に輝きました。

これもひとえにもーん父さんと博物館を応援して下さった皆さんのあたたかいご声援のおかげです。この結果に奢ることなく、今後も変わらずひたむきに、お客様に楽しんでいただけるよう精進してまいりますので、引き続き、よろしくお願い申し上げます。

もーん父さんの今後の屋外イベント出演情報

- | | |
|-------------------------------|-----------------------------|
| ・ミュージアムキャラクターアワード2022 GP獲得授賞式 | 2022年10月3日(月) 於 湯之奥金山博物館 |
| ・ご当地キャラ博 in 彦根2022 | 10月22日(土)、23日(日) 於 彦根城周辺 |
| ・世界キャラクターさみっと in 羽生 | 11月19日(土)、20日(日) 於 イオンモール羽生 |

下部の自然と人 - 金山などをちりばめた地域の歴史の舞台を考える -

甲斐黄金村・湯之奥金山博物館 館長 出月洋文

昔から「十年一昔」といいますので、二昔ちかく前のことですが、開館してまもなくの山梨県立博物館にしばらくお世話になったことがあります。その際に接し、いまでも心に染みついていることがあります。それは「山梨の自然と人」で、難産の上、平成 17 (2005) 年秋に開館に漕ぎつけた同館の基本コンセプトでありました。以来、同館は「山梨の自然と人とのかかわりの歴史」を学ぶ場となることを使命として今日にいたっています。

今回のコラムで掲げたテーマは、そのローカル版で、当然そこにある精神には共通したものがあります。

この延長線上で、平成 28 年秋に当館二代館長に就任以来、博物館の周辺に目を向け、主に自然のありようについて 6 年ほどの時間の中で撮影してきた多くの写真のうち、約 60 枚程度で構成した写真パネル展『金山博物館のまわりの興味ある自然』が開催の運びとなりました (会期：9 月 5 日～10 月 10 日)。



今回その展示内容についてすべてふれることは避け、関連の一、二の話題について取り上げたいと思います。なお写真展の展示内容

については博物館の公式サイトの中に、しばらくの間、PDF ファイルなどにより紹介がありますので、ご参照ください。

(<https://www.town.minobu.lg.jp/kinzan/event/photo.html>)

まずは、写真パネル展でも取り上げた 1 点目の写真に関しての話題ですが、2021 年 11 月の観察記録に基づくもので、博物館から見て下部川の対岸にある電柱の頂部に、大きなトビがとまっていたので、それに望遠レンズを向けたときから始まった物語です。

トビは何か食べるものをつかまえてきたようです。それは初め食パンかと思われたのですが、よく見ると厚めでふっくらした上等の油揚げと理解されました。よく言われるように「トンビが油揚げ」をさらってきたものらしかったのです。で、写真でおわかりのように、すぐにカラスが近づいてきました。このトビは、カラスに油揚げをねらわれていることを悟り、それを啜えたまま場所を変えるため、飛び立ちました。その後は、しばらく空中でバトルとなり、やがて飛び去るトビを見ると、脚の爪の間に残されていた油揚げは、元の三分の一もない状態でした。トンビが油揚げをさらわれた、というオチになります。

自然と人との視点で見つめ直すと、こんな立派な油揚げを、トビはいったいどこからさらってきたのでしょうか。ここに人の暮らしの近くで生きる野生動物の姿がうかび上がり、そうした中から「トンビに油揚げ」という慣用句が産み出された状況、また現実にカラスが介在した、その発展形の取り合わせが見られたことのおかしさがあったのです。

続いては、博物館に隣り合う下部川での砂金掘りのお話です。次の2つ目の写真をご覧ください。



これは複数の砂金掘りの方が同時に川において砂金（微細な自然金）を求めている姿をスケッチしたものです。川というステージに、人が砂金という価値ある自然の産物を求めている場面ですが、まさに自然と人の織りなすシーンのティピカルなものといえます。この下部川は、富士川の支流の1つで、源流域には、史跡甲斐金山遺跡に指定されている中山金山跡をはじめとする湯之奥金山遺跡群が所

在します。ですから、そこにあった金鉱脈が風雨による浸食を受け、川の流れて運搬され堆積した砂の中に、うまくすると自然金がいまでも見つかることがあるのです。

この写真の光景は、博物館の最寄りの川の中で3組が砂金にチャレンジしている状況でしたが、正直言ってそこではあまり採れないかもしれないと思われる場所でした。金の持つ性質と川の流れとどう関係を持つか、そうしたことを経験的に獲得された伝説的な砂金掘り師がおられるのですが、これは、達人たちではなく、入門編として、比較的安全でなおかつ河川にはいりやすい観点でこの場が選択され、行為があった模様でした。戦国期の金山経営にも通じる、自然と人が織りなす典型の1つが垣間見られた感じでありました。

今回取り上げた場面には、それぞれ歴史的なバックグラウンドがあって、地域の歴史を理解するための手掛かりが横たわっています。言い換えると、文献史料などがカバーしない歴史に迫るための手法の1つとして、人々の暮らしの連続の舞台にある自然をじっくり見定めて、人との接点を考えていくということがあるのです。これからもいくつもの切り口を見つけ、それを深めていきたいものと思われま

この秋の館長講座アウトドア版『いでさんぽ』のご案内

館長講座アウトドア版 第14回 いでさんぽ

2022年10月8日(土) 11時40分～14時40分

身延線電車で鵜沢口まで 新・富士橋架橋現場を見てみよう！

※ 2年前の9月に第5回として探訪していますが、最近の進捗状況を見学する内容です（片道20分の徒歩あり）。



※詳細は、博物館ホームページなどでご確認ください。

■ 活動報告 01

7/24 ㊥ 第 14 回 化学実験教室 化学の不思議に歓喜！

参加した子どもたちにも、保護者の皆さんにも大好評の夏休み恒例プログラム「おしえて☆みやもん先生！化学実験教室」。「みやもん」こと、宮本一弘先生（開成中学・高校化学教諭）が、難しい化学の世界を分かりやすい解説で教えてくれます。各1時間の授業形式で3つの実験が用意され、夏休みの自由研究にもぴったりと、今年も町内外から多くの子どもたちが参加してくれました。コロナ禍で参加者定数を例年より抑えての開催でしたが、いずれの授業も定員となりました。また、アンケートからはそれぞれがたいへん満足したようすを伺うことが出来ました。化学実験教室は毎年開催予定です。気が早いかもしれませんが参加希望の方はぜひお早めに予定に入れておいてください。



■ 活動報告 02

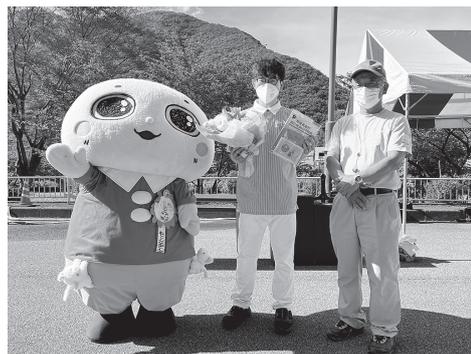
7/30 ㊥ 第 22 回 砂金掘り大会(一般大会) & 45 万人目の有料入館者

この日、全国から約 200 名の砂金掘り師が集った砂金掘り大会。コロナ禍で規模縮小のミニ大会として開催していたため、これだけの人数を会場で目にするのは実に3年ぶりとなりました。奇しくも感染症が急拡大した時期と重なったため、屋外への簡易トイレ・手洗い場の設置、選手控え場所ならびに観覧席も屋外テント下とし、皆さんのご理解・ご協力のうえで完全屋外イベントとして開催し、小学生から大人までパンニングの腕を競いました。久々の本大会開催ということもあってか、前日のテレビ生中継、当日も新聞各社の取材など世間の注目度も高く、多くの関心を集めました。



高校生以上の男女一般部門、小学生～中学生までのジュニア部門の2部門で上位者は次頁のとおり。そして一般部門1位の井村さんとジュニア部門1位の佐藤さんによる頂上決戦で、戦いを制したのは、佐藤さんでした。

またこの日は、45万人目の博物館有料入館者を達成することができました。この偶然に巡り合ったのは、兵庫県から砂金掘り大会参加、館内の砂金採り体験も利用してくれた堀 浩樹さん。大会に参加する方が館内の体験室で楽しむことは珍しいことではなく、そのような経緯で堀さんも45万人目のお客様となりました。館内も大会も大盛況で終えることが出来ました。



男女一般部門 (9粒/10kg/10分)

順位	氏名	成績		総合成績
		時間	粒数	
1	若月 章弘	6.36	9	6.36
2	白石 大貴	7.46	9	7.46
3	中山 元昭	7.53	9	7.53
4	乾 大介	5.12	8	8.12
5	広瀬 義朗	5.22	8	8.22
6	仁木 創太	8.35	9	8.35
7	久保 綾佑	5.42	8	8.42
8	伴 尊行	5.44	8	8.44
9	牛島 敏博	3.00	7	9.00
10	井村 智子	6.13	8	9.13
11	成島 秀樹	6.16	8	9.16
12	岩沢 奈央子	9.17	9	9.17
13	望月 康史	6.29	8	9.29
14	岡本 康司	3.31	7	9.31
15	戸田 智一	6.36	8	9.36
16	坂野 遙	6.40	8	9.40
17	福田 匡宏	6.49	8	9.49
18	石原 孝陽	6.54	8	9.54
19	渡辺 清人	6.55	8	9.55
20	佐藤 瑞己	6.59	8	9.59
21	遠藤 準也	7.01	8	10.01
22	中山 叡生	7.09	8	10.09
23	大森 俊英	7.10	8	10.10
24	川原 敏夫	7.15	8	10.15
25	片岡 駿斗	7.23	8	10.23
26	秋山 宗一	7.30	8	10.30
27	岩井 泰	4.39	7	10.39
28	田中 晁貴	5.04	7	11.04
29	山脇 裕太	8.09	8	11.09
30	田村 夏志	5.12	7	11.12
31	真田 兼行	8.14	8	11.14
32	中村 軒一	5.21	7	11.21
33	小島 悠起緒	5.37	7	11.37
34	近藤 直美	5.47	7	11.47
35	片山 健介	8.48	8	11.48
36	濱野 葵央	8.51	8	11.51
37	木村 伸之	2.53	6	11.53
38	上本 知美	9.02	8	12.02
39	宇野 慎介	6.10	7	12.10
40	森 脇考亮	6.21	7	12.21

順位	氏名	成績		総合成績
		時間	粒数	
41	佐野 一	9.25	8	12.25
42	浦澤 海翔	9.44	8	12.44
43	澤内 憲二	4.08	6	13.08
44	井口 陽太郎	7.16	7	13.16
45	實石 知之	7.22	7	13.22
46	横山 湊	7.32	7	13.32
47	金子 和由	4.49	6	13.49
48	山口 誠治	7.51	7	13.51
49	沼口 利一	4.57	6	13.57
50	平間 誠道	8.07	7	14.07
51	新川 忠臣	8.26	7	14.26
52	稲田 孟	5.26	6	14.26
53	近藤 幸二	2.43	5	14.43
54	中村 義則	8.54	7	14.54
55	玉井 春希	8.56	7	14.56
56	菅野 隼太	9.27	7	15.27
57	藤倉 健太	6.39	6	15.39
58	富田 雄介	6.42	6	15.42
59	西上 真慧	6.49	6	15.49
60	石上 遼	9.51	7	15.51
61	安藤 大悟	6.58	6	15.58
62	薦谷 明人	10.00	7	16.00
63	亀井 綾乃	10.00	7	16.00
64	田村 浩章	7.01	6	16.01
65	本 間純	4.02	5	16.02
66	小林 友希	7.11	6	16.11
67	河口 周美佳	7.20	6	16.20
68	石田 政明	4.35	5	16.35
69	篠崎 和史	7.39	6	16.39
70	木村 修	8.08	6	17.08
71	下河原 雄希	5.35	5	17.35
72	堀 浩樹	5.49	5	17.49
73	三宅 吉輝	8.57	6	17.57
74	秋山 耀太郎	9.16	6	18.16
75	原 島慧	9.29	6	18.29
76	野村 敏郎	6.38	5	18.38
77	鈴木 湊大	9.38	6	18.38
78	武輪 真依	9.50	6	18.50
79	横山 玲美	10.00	6	19.00
80	相澤 晴希	7.02	5	19.02

順位	氏名	成績			総合成績
		時間	粒数	総合成績	
81	岡田 健太郎	7.25	5	19.25	
82	藤田 一輝	7.25	5	19.25	
83	佐藤 司悠	8.42	5	20.42	
84	秋山 麻起	8.50	5	20.50	
85	田中 俊作	6.00	4	21.00	
86	井鍋 やえ子	9.06	5	21.06	
87	小河 俊太	6.08	4	21.08	
88	新川 久美	6.12	4	21.12	
89	加藤 悠太郎	6.12	4	21.12	
90	武田 悠佑	9.13	5	21.13	
91	鶴岡 寛	6.23	4	21.23	
92	榎野 祐大	6.37	4	21.37	
93	高橋 慈陀	9.52	5	21.52	
94	對馬 空快	7.05	4	22.05	
95	篠崎 孝文	7.18	4	22.18	
96	大西 快知	7.22	4	22.22	
97	宮坂 隆志	7.30	4	22.30	
98	手塚 謙次郎	7.36	4	22.36	
99	松田 雄介	8.05	4	23.05	
100	有村 陽大	9.09	4	24.09	
101	佐藤 芳樹	6.12	3	24.12	
102	松本 篤	9.50	4	24.50	
103	皆川 裕行	7.06	3	25.06	
104	増田 佑聖	7.46	3	25.46	
105	中谷 直太郎	7.58	3	25.58	
106	木内 保太郎	8.22	3	26.22	
107	黒沢 慶仁	9.14	3	27.14	
108	河村 陽生	9.17	3	27.17	
109	小澤 侑哉	6.34	2	27.34	
110	中村 紘太郎	9.48	3	27.48	
111	早川 実牙	9.48	3	27.48	
112	岩永 克己	10.00	3	28.00	
113	間庭 晴来	10.00	3	28.00	
114	橋本 准弥	7.53	2	28.53	
115	小出 真幹	9.48	2	30.48	
116	小林 凜太郎	10.00	2	31.00	
117	北岡 潤也	8.48	1	32.48	
118	大石 真奈	9.24	1	33.24	
119	榎本 亘	10.00	0	37.00	
120	林 拓海	10.00	0	37.00	

ジュニア部門 (8粒/6kg/10分)

順位	氏名	成績		総合成績
		時間	粒数	
1	佐藤 友哉	3.16	8	3.16
2	依田 晴貴	4.45	8	4.45
3	古藤 睦己	4.52	8	4.52
4	疋田 健人	6.01	8	6.01
5	藤田 哲平	6.27	8	6.27
6	寺田 琥太郎	6.33	8	6.33
7	松本 夢叶	6.55	8	6.55
8	酒井 伸太郎	4.31	7	7.31
9	渡邊 怜	8.03	8	8.03
10	濱田 啓仁	8.11	8	8.11
11	岡崎 慎平	8.16	8	8.16
12	中澤 祐貴	5.38	7	8.38
13	安達 諒太郎	3.45	6	9.45
14	原 聖陽	9.50	8	9.50
15	博物館スタッフ	4.01	6	10.01
16	望月 武尊	8.16	7	11.16
17	矢野 康太郎	8.21	7	11.21
18	名倉 湧希音	5.53	6	11.53
19	三木 廉音	6.10	6	12.10
20	吉野 流生	6.34	6	12.34
21	伊丹 翔治	9.43	7	12.43
22	濱井 優音	5.20	5	14.20
23	實石 成海	8.56	6	14.56
24	手塚 雅之	8.58	6	14.58
25	依田 達貴	9.00	6	15.00
26	風間 雄貴	9.06	6	15.06
27	川上 嘉久	3.14	4	15.14
28	古谷 優太	7.17	5	16.17

順位	氏名	成績		総合成績
		時間	粒数	
29	前田 隆之介	6.05	4	18.05
30	渡邊 琴美	6.10	4	18.10
31	塩野 健太	7.33	4	19.33
32	依田 千奈	8.06	4	20.06
33	今泉 初音	5.09	3	20.09
34	武川 陸	5.26	3	20.26
35	奥村 太紀	2.32	2	20.32
36	北村 透真	6.02	3	21.02
37	星野 瑞貴	9.02	4	21.02
38	天野 春翔	6.11	3	21.11
39	金古 晏慈	9.54	4	21.54
40	永井 健太郎	10.00	4	22.00
41	滝沢 慧美	10.00	4	22.00
42	平田 京楓	10.00	4	22.00
43	山根 優輝	10.00	4	22.00
44	伊藤 駿喜	4.56	2	22.56
45	大熊 かおり	10.00	3	25.00
46	鈴木 健太	5.51	1	26.51
47	村上 太一	9.07	2	27.07
48	睦好 直弘	10.00	2	28.00
49	志田 太一	10.00	2	28.00
50	横山 弘樹	10.00	1	31.00
51	河野 菜々子	10.00	1	31.00
52	岡田 彩羽	10.00	1	31.00
53	高橋 行雲	9.32	0	33.32
54	石原 千裕	10.00	0	34.00
55	玉川 郁織	10.00	0	34.00
56	岩田 礼生	10.00	0	34.00

男女一般決勝 (12粒/16kg/15分)

順位	氏名	成績			総合成績	
		時間	平	丸		計
1	井村 智子	10.48	2	10	12	10.48
2	久保 綾佑	11.14	2	10	12	11.14
3	成島 秀樹	13.00	2	10	12	13.00
4	広瀬 義朗	8.39	1	9	10	14.39
5	岡本 康司	12.19	2	9	11	15.19
6	白石 大貴	12.31	2	9	11	15.31
7	中山 元昭	13.36	1	10	11	16.36
8	戸田 智仁	10.43	1	9	10	16.43
9	牛島 敏博	6.58	2	6	8	18.58
10	岩沢 奈央子	14.47	0	10	10	20.47
11	乾 大介	7.21	2	5	7	22.21
12	仁木 創太	14.11	1	8	9	23.11
13	望月 康史	15.00	0	7	7	30.00
14	伴 尊行	7.29	1	2	3	34.29
15	若月 章弘	6.54	0	2	2	36.54

頂上決戦 (15粒/8kg/5分)

順位	氏名	成績				総合成績	
		時間	平	小平	小丸		計
1	佐藤 友哉	5.00	2	1	10	13	11.00
2	井村 智子	3.42	2	0	6	8	24.42

7/31 砂金甲子園！ 10校が東西から集結！ ～東西中高交流砂金掘り大会～

砂金掘り大会（一般）翌日に開催する「砂金甲子園」。競技は一般大会と同様、パンニングの腕とスピードを競います。団体戦と個人戦の2ブロックで分かれ、そのテクニックは得点として自校の成績として反映されます。

団体戦は選手20人で、1人2.5kgの砂をリレーパンニングするもの。前の選手が汰り分け終わったら、間断なく次の選手がパンニング。全てのバケツの砂を全選手が汰り分けた結果、チーム全体で採った砂金粒数とタイムにより、成績が出ます。続く個人戦は、各校より選ばれた5人の選手が先鋒から大将まで、試合ごとに異なるパンニング皿を使用して競い合います。個人戦での得点×5試合と、先の団体戦との得点のトータル得点で順位が決まるというルールです。

3年ぶりの本大会となった今年は、常連校の灘・開成学園・山梨学院・桐朋学園・大妻・麻布学園をはじめ、明大中野・市川学園・逗子開成、西大和学園10校が参加し熱戦を繰り広げました。約2時間半の熱戦の末、優勝は桐朋学園。準優勝が灘、第3位が市川学園となりました。



第19回 砂金甲子園 個人戦得点表 (2022.7.31)

学校名	先鋒 (8粒)	フラットパン	次鋒 (7粒)	タートル者	中堅 (9粒)	小さなパン	副将 (12粒)	スチールパン	大将 (25粒)	ゆり根	合計得点	最終順位
桐朋	サトウ ユウヤ 8分37秒	マエダ ユウスケ 8分37秒	エンドフ ジュンヤ 12分02秒	ハヤシ ケイ 9分50秒	イナダ ハジメ 9分46秒	クボ リョウスケ 2分52秒	53点	1位				
灘	オオモリ シュンエイ 5分11秒	エンドフ ジュンヤ 12分02秒	ハヤシ ケイ 9分50秒	ヤノ ハルカ 3分00秒	トダ トモヒト 4分54秒	43点	4位					
開成	アベキ コウゴロウ 25分00秒	フルク ユウタ 16分00秒	タツタ マサユキ 15分54秒	田シノブイ 9分52秒	シライシ タイキ 3分00秒	34点	8位					
山梨学院	アベキ シュン 7分51秒	フルク ユウタ 16分00秒	タツタ マサユキ 15分54秒	田シノブイ 9分52秒	シライシ タイキ 3分00秒	40点	5位					
大妻	アベキ シュン 7分51秒	フルク ユウタ 16分00秒	タツタ マサユキ 15分54秒	田シノブイ 9分52秒	シライシ タイキ 3分00秒	45点	3位					
麻布学園	イリザワ スレイ 12分51秒	カワタケ ハナ 9分48秒	タツタ マサユキ 15分54秒	田シノブイ 9分52秒	シライシ タイキ 3分00秒	31点	9位					
逗子開成	アベキ シュン 7分51秒	フルク ユウタ 16分00秒	タツタ マサユキ 15分54秒	田シノブイ 9分52秒	シライシ タイキ 3分00秒	48点	2位					
市川学園	アベキ シュン 7分51秒	フルク ユウタ 16分00秒	タツタ マサユキ 15分54秒	田シノブイ 9分52秒	シライシ タイキ 3分00秒	38点	6位					
西大和	スズキ ソウタ 1分02秒	タカハシ タカ 1分59秒	タケノ マイ 2分53秒	カメイ アツキ 4分29秒	ヤノ ハジメ 5分12秒	39点	6位					
明大中野	モリシタ フウタ 1分23秒	タケノ マイ 2分53秒	カメイ アツキ 4分29秒	ヤノ ハジメ 5分12秒	ウエハラ ショウワ 2分51秒	26点	10位					



団体戦得点表

学校名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	粒数/50	タイム	最終タイム	順位		
桐朋	2	3	3	0	2	4	2	2	2	6	1	3	1	1	1	2	2	3	1	5	46	30	12	4分20秒	1	
灘	4	5	3	4	2	5	0	2	1	5	2	2	3	1	1	1	4	0	1	1	47	29.37	9	3分37秒	1	
開成	3	3	2	3	1	0	1	3	2	3	2	3	2	1	2	2	3	1	2	0	38	30	36	6分00秒	5	
山梨学院	2	2	1	1	3	2	2	0	1	3	0	2	2	2	2	2	1	2	0	0	29	28.08	63	9分08秒	9	
大妻	1	2	2	1	2	2	1	1	1	0	4	2	4	3	1	0	1	1	0	4	35	29.04	45	7分40秒	7	
麻布学園	3	2	2	3	3	2	0	2	3	3	4	1	1	1	2	2	2	2	0	0	37	30	39	6分00秒	6	
逗子開成	1	7	3	2	1	0	1	3	1	2	2	3	3	1	1	2	2	1	2	1	0	38	27.12	36	6分12秒	4
市川学園	0	1	2	1	5	2	3	2	4	3	3	3	1	2	2	2	2	2	2	2	42	28.59	24	5分29秒	3	
西大和	1	1	1	1	2	1	1	2	2	0	2	6	4	1	2	2	3	1	0	33	29.98	51	8分28秒	8		
明大中野	1	2	0	1	2	2	1	0	1	2	1	5	2	0	0	0	0	0	2	22	28.39	84	11分39秒	10		

総合成績

学校名	団体戦得点	個人戦得点	総合得点	総合順位
桐朋	25点 (2位)	+ 53点 (1位)	= 78点	1位
灘	30点 (1位)	+ 43点 (4位)	= 73点	2位
開成	16点 (5位)	+ 34点 (8位)	= 50点	6位
山梨学院	8点 (9位)	+ 40点 (5位)	= 48点	7位
大妻	12点 (7位)	+ 45点 (3位)	= 57点	5位
麻布学園	14点 (6位)	+ 31点 (9位)	= 45点	8位
逗子開成	18点 (4位)	+ 48点 (2位)	= 66点	3位
市川学園	20点 (3位)	+ 38点 (6位)	= 58点	4位
西大和	10点 (8位)	+ 26点 (10位)	= 36点	10位
明大中野	7点 (10位)	+ 38点 (6位)	= 45点	8位



砂金掘り大会、砂金甲子園のハイライトはコチラ

第22回 砂金掘り大会



第19回 砂金甲子園



8/11 (木) 第20回 激烈☆おやこ金山探険隊

砂金掘り大会同様、3年ぶりの開催となった「おやこ金山探険隊」。コロナ禍前は2日間のプログラムでしたが、中山金山遺跡全フィールド踏破の遺跡登山から、銀地金を使った“甲州金作り”まで一日とした今年。参加者にとって思いのほかたいへんだったようです。だからこそ実際の歴史現場を肌で感じる事が出来、下山後のみなさんは大満足の様子でした。



トピックス

今夏のメディア出演情報

- 7/ 2 NHK ラジオ第一 「石丸健次郎の山カフェ」
- 7/29 UTY テレビ山梨「スゴろく」で博物館&砂金掘り大会について生中継
- 8/ 1 砂金掘り大会 各紙面で紹介
- 8/26 誌面掲載 山梨日日新聞で「ミュージアムキャラクターアワード」
- 9/ 4 甲府 CATV 「ジモラブ」 日本砂金地図について
- 9/14 誌面掲載 山梨日日新聞 もーん父さんGP 1位について
- 9/15 ラジオ出演 YBS ラジオ「キックス」もーん父さんGP 1位について

調査研究活動



8/31 (木) 多田銀銅山 (兵庫県・猪名川) の坑道調査

多田銀銅山は兵庫県猪名川町・川西市・宝塚市・大阪府池田市・能勢町・豊能町一帯の直径12kmにわたる鉱床郡の総称で、多田銀銅山遺跡銀山地区には近世初期から明治時代の遺跡が分布しています。銀山地区の中でも特に重要である箇所は2015年10月7日に国史跡に指定され、中世から近世にかけての採掘の在り方を如実に語る遺構が現場に残されています。書物だけでは決してわからない現場情報と照らし合わせながら、甲斐金山だけでなく他鉱山との比較調査をしています。この日は緑青で海のような色の岩盤の「青坑道」と呼ばれる坑道とその掘り方を確認しました。

9/8 (木) 資源・素材学会 秋季大会 於 福工大

資源素材学会秋季大会が福岡県の福岡工業大学を会場に開催されました。その中で一般講演「鉱業史」の中で、小松・伊藤両学芸員が、継続的に参加し発表しています。今回は湯之奥茅小屋金山遺跡の採鉱域の最新情報について、今後の鉱山研究の現状や調査状況などが合わせて報告がなされました。



考古学研究に金山遺跡紹介文掲載

山梨県考古学協会が編集発刊している研究紀要『山梨県考古学協会誌』第29号に小松・伊藤両学芸員による論考が掲載されています。これからの鉱山研究の方向性を示した内容になっていますので、機会ありましたらお手に取ってご覧ください。



お知らせ

10/15(土) 茅小屋金山遺跡見学会 「炭焼き竈」遺構を中心に **要申込**

探し続けた採鉱域がようやく見つかった茅小屋金山遺跡の山中には、まだまだ謎がいっぱい。遺跡の周辺に残るいくつかの炭焼き竈もその謎の一つです。金山の歴史に直接的な関わりがあるのか、いつ誰が作ったのか、謎を巡っての臨地学習。参加者募集中。

- ・見学地：茅小屋金山遺跡周辺
- ・定員：10名（対象：小学高学年以上～ ※参加無料）
- ・持ち物：登山に相応しい服装、飲み物、昼食、虫よけetc
- ・時間：午前9時 博物館集合

12/4(日) 久間先生のモノづくり教室 「デジタルテストを作ろう」 **要申込**

久間英樹先生（松江高専高等工業専門学校教授）がモノづくりを通して、工作の楽しさや、専門的な知識や技術をわかりやすく教えてくれます。昨年の手回し発電機に続き、今回はテスターを作成。自然災害が多い近年、役立つ防災便利グッズを自分で作ってみよう！

- ・場所：博物館映像シアター
- ・定員：5名（対象：小学校5年生年以上～）
- ・参加費：2,000円（テスターキット代）
- ・時間：午前10時～ ※作業時間 約2時間

9/5(月)～10/10(祝) 開館25周年記念「町民の日」協賛 写真パネル展「金山博物館のまわりの興味のある自然」

湯之奥金山を取り巻く地域の歴史をよりよく知るために、近場の自然に目を向けることから始めようという考えから、当館館長が約6年間撮りためた写真データからピックアップした身近な自然を約60点の写真パネルで紹介しています。

- ・場所：博物館1階エントランス ※鑑賞無料

10/8(土) いでさんぽ 「新富士橋架橋現場を見てみよう」 **要申込**

JR身延線電車に乗って鯉沢口駅まで移動します。
午前11時40分 博物館集合

10/16(土) 湯之奥中山金山 中高生向け地学実習

・主催：アースサイエンスウィーク・ジャパン
※当日のイベントでは、共催として当館小松美鈴学芸員が中山金山までの現地案内&説明を担当します。

当館から公式動画配信がスタートしています。講演会やイベントなどの動画情報を必要に合わせてUP。ただいまのメニューは6月に開催した井澤先生・久間先生の開館25周年講演会、砂金掘り大会ルール動画、そして砂金甲子園2022のダイジェストムービーなど。お好きな時間にご覧いただけるのがいいところ。当紙面、公式HP、もーん父さんSNSと合わせてご活用ください。

そしてもーん父さん公式YouTubeは、日々の疲れを癒したい方におすすめのチャンネルです。もーん父さんのゆるい日常などほっこりする動画が満載。2つのメニューをどうぞお楽しみください☆



湯之奥金山博物館
「金っていいよね」



もーん父さん
「もんちゃんねる☆」

編 | 集 | 後 | 記

「日本一」のニュースで表紙を飾らせていただいた101号。何が？そう、日本一になったのは当館マスコットキャラクターの「もんちゃん」こと「もーん父さん」です。夏の疲れが少し落ち着いたタイミングで飛び込んだこのニュースは、スタッフへの笑顔と元気のプレゼント。同時に、博物館に頂いた応援の結果でもあります。秋も深まる今日この頃、皆さんへの感謝を胸に本号をお届けします。

・・・ 博物館ご利用について ・・・

10月からの開館時間 ▶ 9時～17時まで（最終受付16時30分）毎週水曜休館（祝日にあたる場合はその翌日）
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を施したうえで開館しています。館内のご利用及びイベント参加においてはマスク着用、検温と個票記入をお願いいたします。皆様方の引き続きの感染症対策に、ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。

甲斐黄金村・
湯之奥金山博物館だより

第101号
令和4(2022)年9月30日

発行 甲斐黄金村・湯之奥金山博物館
〒409-2947 山梨県南巨摩郡身延町上之平1787番地先
TEL 0556-36-0015 FAX 0556-36-0003
博物館HP▶<https://www.town.minobu.lg.jp/kinzan/>
E-mail▶yunoking@town.minobu.lg.jp もーん父さん▶Twitter & Facebook

